# Ishi Datami

# いしだたみ

長崎南高関西同窓会　会報

～2009年　春号～

## *サクラ雑感*

関西同窓会会長
大石　哲史（７回生）

サクラは春の象徴であり代表的な季語のひとつでもあります。

今年は暖冬のため例年より早い開花の模様。南は鹿児島から徐々に前線が北上していくのが本来の流れなのですが、その自然の姿もヒートアイランド現象のためか、昨年は東京が開花宣言一番乗り、そして今年は福岡市だそうです。文字通り“不自然”という訳ですね……日本列島は一体どうなっているんでしょうか？！

話変わって、ついこのあいだ役所から一通の封書が届きました。中身は話題の定額給付金に関する手続きの通知。慢性金欠病の私にとっては大変ありがたいとはいえ全体では総額２兆円の規模だそうです。実はちょうど似たような数字が整備新幹線九州ルートにかかる事業費なのです。果たしてこのうちどれだけ目処がたっているのでしょうか？　そしてわが故郷の長崎ルートにおいてはどんな進捗なんだろうかと思いを馳せる訳です。既に、山陽九州直通新幹線（新大阪～鹿児島中央ルート）は平成２３年春に運転開始とのこと。実はその列車の愛称が去る２月２６日に発表され『さくら』と決定しました。

何と昭和３４年から東京～大阪～長崎を結ぶ寝台特急ブルートレインの列車名として親しまれた懐かしい名前が平成１７年の廃止以来６年振りに復活するのです。個人的には長崎ルート開通に残しておいて欲しかったのですが……今回は選手交代、止むを得ないですね。そういえば鹿児島には名所『桜島』がありますがこのところ噴火続きで随分お怒りの様子……。

やはりサクラは南から北へという「自然体」を、また政治・経済・社会全体には「日本らしさの活力」を、それぞれに取り戻せとの喝を入れているように私には思われるのですが皆さんいかがでしょうか？

*２００９年度　関西同窓会*

# 総会は11月14日、綿業会館で

昨年の総会は、窓いっぱいに広がる大阪城をＫＫＲ大阪で楽しんでいただきました。天候にも恵まれ、紅葉も始まっていて綺麗でした。

今年の会場は平成１５年に国の重要文化財に指定された日本綿業倶楽部の「綿業会館」です。会員制の会館で、毎月第４土曜日に予約して館内見学ができます（有料）。

ここでぜひ同窓会をと言われたＦさん。では、と２月１４日に幹事会の昼食会を設定し、下見に行ってきました**＝表紙の写真**。

昭和７年に開館。太平洋戦争中、大阪大空襲でも損傷を免れたすごい建物です（窓ガラスが１枚割れ、カーテン１枚が被害を受けた程度とのこと）。当時の写真には焼け野原にこの建物だけがポツンと建っているのが写っています。

昼食の前に内部を見学しましたが、思わず“ウワァー”と、どの部屋でも歓声を上げてしまいました。それくらいにどの部屋も天井が高くて、建てられた当時のままだと言われましたが綺麗です。床に敷かれた絨毯も洗濯や修理をして当時のものをそのまま使われているそうです。

シャンデリアだけは戦時中に国に供出して当時のものではないそうです。

同窓会は毎年やっているからまた今度と思っている方、今年はぜひご参加ください。素晴らしい会場です。

会館前の三休橋筋は夜になるとガス燈に火が灯ります。残念ながら私たちは昼食会だったので見ることはできませんでしたが、ロマンチックではないですか？　ご夫婦での参加も大歓迎です。

**※綿業会館の詳細についてははホームページ（http://www.mengyo-club.or.jp）をご覧ください**

（９回生　岡　凉子）

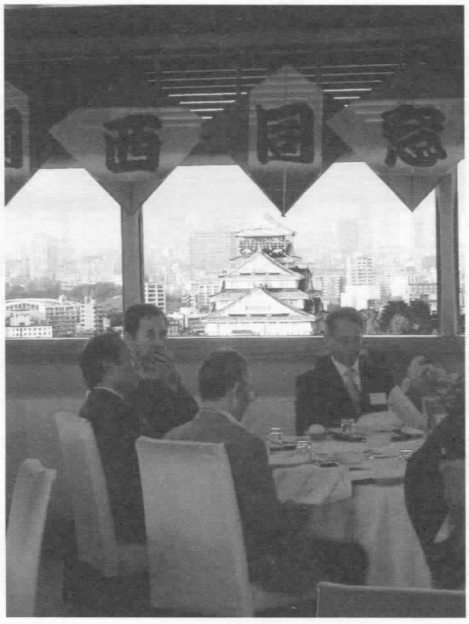
総会については会報の秋号で詳しくご案内します。
ホームページ（http://www.kansai-ishidatami.net/）にも掲載しますので、ぜひご覧ください。

## *総会報告*

岩永　和弘（１３回生）

２００８年の関西同窓会総会は１１月１５日（土）、大阪城天守閣を望む絶好のロケーションにある、「ＫＫＲホテル大阪」にて開催致しました。長崎からのゲストとして、昭和３７年～５１年、同５６年～６１年、南高で英語の教鞭をおとり頂いた廣瀬方人先生をお招き致しました。ご来賓として、長崎より同窓会本部の尾上会長（４回生）・浦川副会長（６回生）、関東同窓会から前田事務局長（７回生）、福岡同窓会から松本会長（８回生）、長崎県大阪事務所から古瀬様にご出席頂きました。さらに今回は１４回生の惣附さんのご尽力もあり、中四国同窓会より井原さん（１３回生）、後河内さん（１４回生）、鹿小島さん・瀧下さん（１６回生）、長崎より原さん（１４回生）の５人の女性が、他地区同窓会からの参加者として名を連ね、近年では最高の総勢約６０名の出席で、大盛況の総会となりました。

総会開会にあたり、８月に急逝された、関西同窓会初代会長を務められた古川源蔵様（１回生）のご冥福をお祈りし、全員で黙祷をささげました。次に総会の開催宣言がなされ、大石会長（7回生）の挨拶に始まり、会計の岡さん（９回生）と、木谷幹事（６回生）による会計報告が承認され、お楽しみの懇親会



窓から大阪城

廣瀬方人先生

の部へ。年を重ねる度に磨きが増してきた間渕顧問（６回生）の司会進行のもと、松本顧問（２回生）による乾杯の音頭により、懇親会がスタートしました。

廣瀬先生との何十年振りの再会に感激しご挨拶に杯を交わし、そして旧友との懐かし話に盛り上がり、皆和気あいあいの雰囲気の中、関西同窓会の各部会から活動報告をして頂きました。

今回は「探鳥句会」（俳句の会）から池谷さん（５回生）、「山友ポラリスの会」（山歩きの会）から岡さん（９回生）、そして「ゴルフ会」からは高橋さん（２回生）が。それぞれ活発な活動報告をして下さいました。次に余興として、山田さん（９回生）ご夫妻による詩吟を披露して頂きました。

宴もたけなわ、恒例のオークション大会がスタート。「福砂屋のカステラ」争奪ジャンケン大会をはじめ、皆様からのご好意にてご寄付頂いた数々の品が次々に落札され、大盛況に終了致しました。その後、吉田さん（５回生）による全員の記念撮影を行い、フィナーレはコーラス部稲岡さん（３回生）のご指導による校歌斉唱に続き、三宅さん（４回生）による万歳三唱で、大盛況のもと終了致しました。この後の二次会は同ホテルの「ザ・ボードルーム」を借り切って、大カラオケ大会で大いに盛り上がりました。

２００９年の総会も盛り上げていきたいと思っておりますので、ご期待下さい。初参加の方も大歓迎です。

カステラの山

校歌斉唱

## 探鳥句会の十年

松永　文子（３回生）

探鳥会メンバーから始まった句会も十年目を迎えようとしています。こつこつと続けた人達は秀句をモノにしてその深さに驚いたり、打ちのめされたりと充実感を味わっています。

最近作より

| | |
|---|---|
| 冬菫黙れば寂しさうな顔 | 池谷秀子(サブリナ) |
| 締込の尻の鮮し秋祭 | 井上久美子(美雀) |
| 銀杏降るぼくの原付バイクにも | 井上芳文(西港) |
| 数へ日の注ぎ口欠けし醤油瓶 | 木谷荘一(木屋) |
| 鏡餅自分の腹と比べ見る | 宅島和夫(和夫) |
| 太眉の家系とみたり七五三 | 平山啓子(啓子) |
| 花びらを浮べて消火用バケツ | 藤原由美子(海峰) |
| ふらここの空に足跡残しけり | 松尾豊(豊) |
| 百年の杉のベンチや日向ぼこ | 三宅洋子(洋子) |
| 風花や三角に折るレジ袋 | 由布千恵子(布香) |

指導強化の為俳誌「青垣」より大島雄作氏、先月見学に来られた山田大(時宗)氏の参加の他、これまでにも、悦子、山佐、ベアトリス、ヒロヒコ、リアップ、翔、あやみ、北勇、狐狸庵、お茶の水博士、平助といった方々が参加されました。

楽しいだけの時も、誰にでもある不調な時も、その他健康問題や私事を抱え込む中で一つの志を継続する事がいかに大変かは周知の通りです。会場費負担など、何処からも援助を頂けない状態では外からの会員を増やしてより専門化するか、個人負担のまま維持していくかの問題が残ります。折角の機会、会員の入会が待たれる処です。

# ながさき人のお店＠KANSAI

## Vol.２　壱岐島（大阪市北区）

今回ご紹介するのは、「壱岐生産者直送」の食材が売りの居酒屋です。場所はアメリカ総領事館の少し南にあるビル１階。大石会長、岩永副会長、小生と、急きょご参加いただけることになった松本顧問を加えた４人で「取材」に出かけました。

折しも前日に選抜高校野球大会で清峰が優勝し、長崎県勢としては春夏通じて初の甲子園制覇を果たしたばかり。まずは壱岐焼酎の水割りやお湯割りで「優勝おめでとう！」と乾杯しました。

あっ、でもまだ誰が会報の原稿を書くか決めていない。「それは、まあ流れで」「そうそう、流れで」と、どんどん焼酎がすすむ先輩方…。

料理の方は、まずは「鬼さざえのつぼ焼き」から。やや小ぶりながら、玄界灘の荒波で鍛えられたらしく、殻のトゲが鋭くとがっています。身もコリコリ。

**壱岐島（いきのしま）**
大阪市北区西天満２－１０－２
幸田ビル１階
電話０６－６３６２－６０８０
日・祝定休
※写真は「島ちゃんこ」

続いて、これははずせない「壱岐イカの姿造り」。舟形の器で出てきました。「歯ごたえは呼子のイカが一枚上かもしれないが、やはり美味」と大石会長。足の部分は天ぷらにしてもらいましたが、これもまたいけます。少々肌寒い日だったので、メーンは鍋料理の「島ちゃんこ」に。「これが１番のおすすめ」と岩永副会長も絶賛。壱岐味噌ベースのダシを使用し、自家製の唐辛子を豪快にふりかけた、見た目まっ赤っかの、別名「出世鍋」。壱岐の魚介に壱岐牛、地鶏の「壱岐味鶏」まで入った贅沢な鍋です。「ダシはちゃんこ風。あっさりしたベースに、厳選された素材からかもし出される濃厚なコクが加わり、見事に美味い。最後は五島うどんをいれて仕上げも上々。これは一度食べてみられる事をおすすめしたい一押しの品」とは岩永副会長の感想です。

聞けば社長の奥様が壱岐のご出身とのこと。お店のパンフレットには食材の生産者の方々の顔写真も掲載されていて、なかなかいい感じです。

ただし、従業員は大阪の方ばかりだそうで、懐かしい長崎弁を聞くことができないのが、ちょっと残念。ということで一首。

《ふるさとの訛（なま）りなつかし甲子園のアルプス席にそを聴きにゆく》

すみません、盗作です。でも、仕事の関係で決勝の試合の途中まで甲子園のスタンドにいたのですが、長崎弁が聞こえてきて本当に懐かしかったです。いつの日か南高の応援に行きたいものですね。

（１８回生　中村博信）

## 行事予定

### 《納涼ビアパーティー》

■日時：７月３日（金）午後６時３０分～
■会場：酒房うおまんヨドバシウメダ店
大阪市北区大深町１－１　ヨドバシウメダ８階
（ＪＲ大阪駅、阪急、地下鉄の梅田駅から徒歩１分）

＊＊＊　参加ご希望の方は下記事務局へお電話ください　＊＊＊

### 《２００９年度　関西同窓会総会》

■日時：１１月１４日（土）午後３時３０分～
■会場：日本綿業倶楽部「綿業会館」（０６－６２３１－４８８１）
大阪市中央区備後町２丁目５番８号
（地下鉄御堂筋線本町駅、または堺筋線堺筋本町駅から徒歩５分）


**長崎南高校関西同窓会事務局**

大阪市中央区北浜２の３の６
北浜山本ビル３階
松本藤一法律事務所内
電話０６－４７０７－８５１８
ﾌｧｸｽ０６－４７０７－００３８
http://www.kansai-ishidatami.net/